

第2回福祉用具専門相談員研究大会

開催案内

【テーマ】

福祉用具活用の更なる深化
～ 根拠に基づいた福祉用具の活用 ～

2021年6月21日（月）

会場：日本教育会館（オンライン併用）

【メッセージ】

令和元年6月17日、業界として初めてとなる福祉用具専門相談員研究大会を開催し、約350名の方々にお集まりいただき、盛会のうちに終えることができました。令和の時代に入り、私たちは新たな一歩を踏み出すことができました。

この研究大会は毎年行うことにより、福祉用具専門相談員のレベルアップ、新たな気付き、専門知識のさらなる習得につながると考えます。その思いを込めて、第2回福祉用具専門相談員研究大会を令和2年6月16日に開催することとしましたが新型コロナウイルスの影響により、やむなく1年延期をさせていただきました。

第2回大会のテーマは、「福祉用具活用の更なる深化」～根拠に基づいた福祉用具の活用～と設定いたしました。

介護保険制度における福祉用具サービスとは、単にモノを提供するのではなく、アセスメントやモニタリング等、福祉用具専門相談員の専門性に基づいて福祉用具の機能を提供するサービスです。その専門性の根拠を深く追求し、必要な用具が必要なタイミングで利用者に提供する為にはどうしたらいいかという事を今回テーマの念頭に置いています。

また、新型コロナウイルスの影響により、デイサービス等に行けず在宅の時間が増加する中、ご利用者の介護状態を悪化させないためにも福祉用具の有効な活用の仕方はますます重要になりました。福祉用具専門相談員が専門性を発揮する環境として、福祉用具貸与事業所による人材育成、業務効率化、及び地域に密着した他職種との連携、そして福祉用具メーカーとの連携も重要となりました。

介護人材が慢性的に不足する中、福祉用具サービスは今後更に必要となってきます。福祉用具業界は研究大会を通じて切磋琢磨し、エビデンスに基づいた有効なサービス計画書を作成することが今後ますます重要となります。

皆さまの積極的な参画を期待いたします。

第2回福祉用具専門相談員研究大会 大会長 小野木 孝二

1. 研究大会開催概要

【大会名称】

第2回福祉用具専門相談員研究大会

【主催】

第2回福祉用具専門相談員研究大会 実行委員会

【共催】

(一社) 日本福祉用具供給協会 (日福協)

(一社) 全国福祉用具専門相談員協会 (ふくせん)

【大会組織】

大会長	小野木 孝二 (日本福祉用具供給協会)
副大会長	岩元 文雄 (全国福祉用具専門相談員協会)
大会顧問	幸田 正孝 (元 厚生省事務次官)
	山内 繁 (元 国立障害者リハビリテーションセンター研究所長)

○実行委員会

委員長	荒井 祐子 (有限会社スマイルケア)
委員	千葉 博 (株式会社サカイ・ヘルスケアー)
	佐竹 学 (株式会社トーカイ)
	古沢 林太郎 (株式会社トーカイ)
	肥後 一也 (全国福祉用具専門相談員協会)
	福島 伴彦 (全国福祉用具専門相談員協会)
	中村 一男 (全国福祉用具専門相談員協会)
	柳田 磨利子 (全国福祉用具専門相談員協会)
	池本 和樹 (全国福祉用具専門相談員協会)
	伊藤 広成 (日本福祉用具供給協会)
	淡路 陽子 (日本福祉用具供給協会)
運営指導 顧問	小林 毅 (日本医療科学大学)
	酒井 博人 (総合メディカル株式会社)

○倫理委員会

委員長	白澤 政和 (国際医療福祉大学大学院)
委員	肥後 一也 (全国福祉用具専門相談員協会)
	古沢 林太郎 (株式会社トーカイ)

○査読委員会

委員長	東畠 弘子 (国際医療福祉大学大学院)
委員	千葉 博 (株式会社サカイ・ヘルスケアー)
	肥後 一也 (全国福祉用具専門相談員協会)

【 後 援 】

厚生労働省、東京都保健福祉局

(一社) 回復期リハビリテーション病棟協会、(公社) 関西シルバーサービス協会、
(一社) こうしゆくゼロ推進協議会、国際医療福祉大学大学院、姿勢活動ケア研究会、
(一社) シルバーサービス振興会、(公社) 全国国民健康保険診療施設協議会、
(一社) 全国デイ・ケア協会、全国福祉用具相談・研修機関協議会、(公社) 全国老人福祉施設協議会、(公社) 全国老人保健施設協会、(公財) テクノエイド協会、(特非) 東京都介護支援専門員研究協議会、(一社) ナチュラルハートフルケアネットワーク、(公社) 日本医師会、(一社) 日本介護支援専門員協会、(公社) 日本介護福祉士会、(一社) 日本義肢協会、(公社) 日本義肢装具士協会、(一社) 日本車椅子シーティング協会、(一財) 日本車椅子シーティング財団、(一社) 日本ケアマネジメント学会、(一社) 日本言語聴覚士協会、(一社) 日本在宅介護協会、(一社) 日本作業療法士協会、(公社) 日本社会福祉士会、(一社) 日本褥瘡学会、(一社) 日本生活支援工学会、(一社) 日本ノーリフト協会、(一社) 日本福祉用具・生活支援用具協会、(一社) 日本福祉用具評価センター、(公財) 日本訪問看護財団、(公社) 日本理学療法士協会、(公社) 日本リハビリテーション医学会、(特非) 日本リハビリテーション看護学会、(一社) 日本リハビリテーション工学協会、(一社) 日本リハビリテーション病院・施設協会、福祉用具プランナー研究ネットワーク
※50 音順

【プログラム】

『第一会場：3階 一ツ橋ホール』

- ・ 受付開始 10 : 00 ~
- ・ 開会式 11 : 00 ~ 11 : 40
- ・ 特別講演 11 : 40 ~ 12 : 20

講師：蒲原 基道 氏

日本社会事業大学 専門職大学院 客員教授
(元厚生労働事務次官)

- ・ 演題発表(オンライン) 13 : 20 ~ 16 : 20
- ・ シンポジウム 16 : 30 ~ 17 : 30
- ・ 閉会式 17 : 30 ~ 17 : 45

『第二会場：7階 707会議室』

- ・ 演題発表(オンライン) 13 : 20 ~ 14 : 50
- ・ 老健事業発表 15 : 10 ~ 16 : 10

『第三会場：7階 中会議室』

- ・ 演題発表(オンライン) 13 : 20 ~ 14 : 30

※演題発表者及び抄録原稿は別冊「プログラム集」の通りです。

※オンライン開催は、Zoomのウェビナー形式で開催いたします。
参加のお申込みをいただいた方に対して詳細をご案内いたします。

【演題発表座長】五十音順

- 加島 守 氏 (高齢者生活福祉研究所 所長)
- 北島 栄二 氏 (福岡国際医療福祉大学 作業療法学科 教授)
- 小島 操 氏 (ケアマネウイズだいこんの花 主任介護支援専門員)
- 澤田 篤 氏 (株式会社フロンティア)
- 水越 良行 氏 (株式会社ヤマシタ)

2. 発表者募集要項 ※発表者の募集は終了しました。

【募集内容】

オンライン発表 35組程度（個人又はチーム）

※当初は会場で口述発表、ポスター発表実施の予定でしたが、発表自体をオンラインとするためにパワーポイントでの発表を予定しています。今回に限り、この形式を『オンライン発表』と呼ばせていただき、すべての発表者にパワーポイントで発表いただきますので、ご承知おきください。

【応募要件】

- ・日福協正会員所属の福祉用具専門相談員またはふくせん正会員であること
※個人、事業所またはチームでの応募が可能です。

※チームでの応募の場合、筆頭の発表者は日福協正会員所属の福祉用具専門相談員またはふくせん正会員である必要がございます。共同演者には、他職種（介護支援専門員、作業療法士、理学療法士等）や、福祉用具メーカー（但し、日福協会員またはふくせん賛助会員に限る）の登録が可能です。

※上記以外の発表者形式をお考えの場合は事務局までお問合せください。

- ・別途、大会長または副大会長が推薦する者

【発表内容】

~~大会テーマに沿った以下発表を募集します。~~ ※全てのテーマについて締め切りました。

テーマ区分	関連キーワード	
テーマ1： 福祉用具利用効果の追及	福祉用具の利用効果 (褥瘡・排泄・移動支援…)	フィッティング アセスメント
	ADL指標	介護ロボット
	福祉用具選定の根拠	メーカーとの共同発表
テーマ2： 地域、多職種連携の取り組み	多職種連携	地域密着
	サービス担当者会議	地域包括ケア
	チームアプローチ	地域ケア会議
	他職種との共同発表	自治体・地域包括との連携
	住環境整備	災害支援
テーマ3： 事業所としての取り組み	人材教育	生産性向上
	人材育成	ICT化
	サービスの質向上	
テーマ4： 経験3年未満相談員の福祉用具 導入事例（チャレンジ発表）	ケアマネジャーの要望	ADL
	福祉用具選定の根拠	利用者の経過
	アセスメント	
テーマ5： 新型コロナウイルス感染症に対応する 取り組み	事業継続と対応力強化	テレワーク
	コロナ影響による用具導入事例	感染防止対策
	3密回避	webによるケアカンファレンス
	Withコロナ・アフターコロナ	多職種連携

※関連キーワードは演題作成にあたっての参考であり、全てのキーワードを網羅する必要はありません。

※テーマ4の「経験3年未満」とは、発表申し込み時点での経験年数といたします。

【演題登録料】

無料

【演題の二次使用权について】

演題（抄録）の二次使用权・許諾権は 日福協および ふくせんに帰属します。

【発表方法】

- ・ パワーポイントを使用して発表して頂きます。
- ・ 発表後、質疑と座長コメントの時間がございます。
- ・ 制限時間については、発表 7 分・質疑 3 分を原則とします。
- ・ 発表する場所は、会場又はオンラインを選択できます。

【倫理的配慮について】

利用者等のプライバシー保護の観点から倫理的配慮について、本研究大会倫理委員会が確認を行います。研究の計画・実行・分析・抄録作成の過程では、個人の尊厳、人権の尊重に最大限の配慮をお願いします。抄録原稿様式において、具体的にどのような方法で倫理的配慮を行ったかを記述していただきます。

【募集期限】

~~発表申込・抄録提出 2021年2月28日（日）※全てのテーマについて締め切りました。~~
※倫理審査、査読審査、選考を行います。選考結果については 2021 年 3 月 31 日（水）にお知らせ致します。

【発表の申込について】

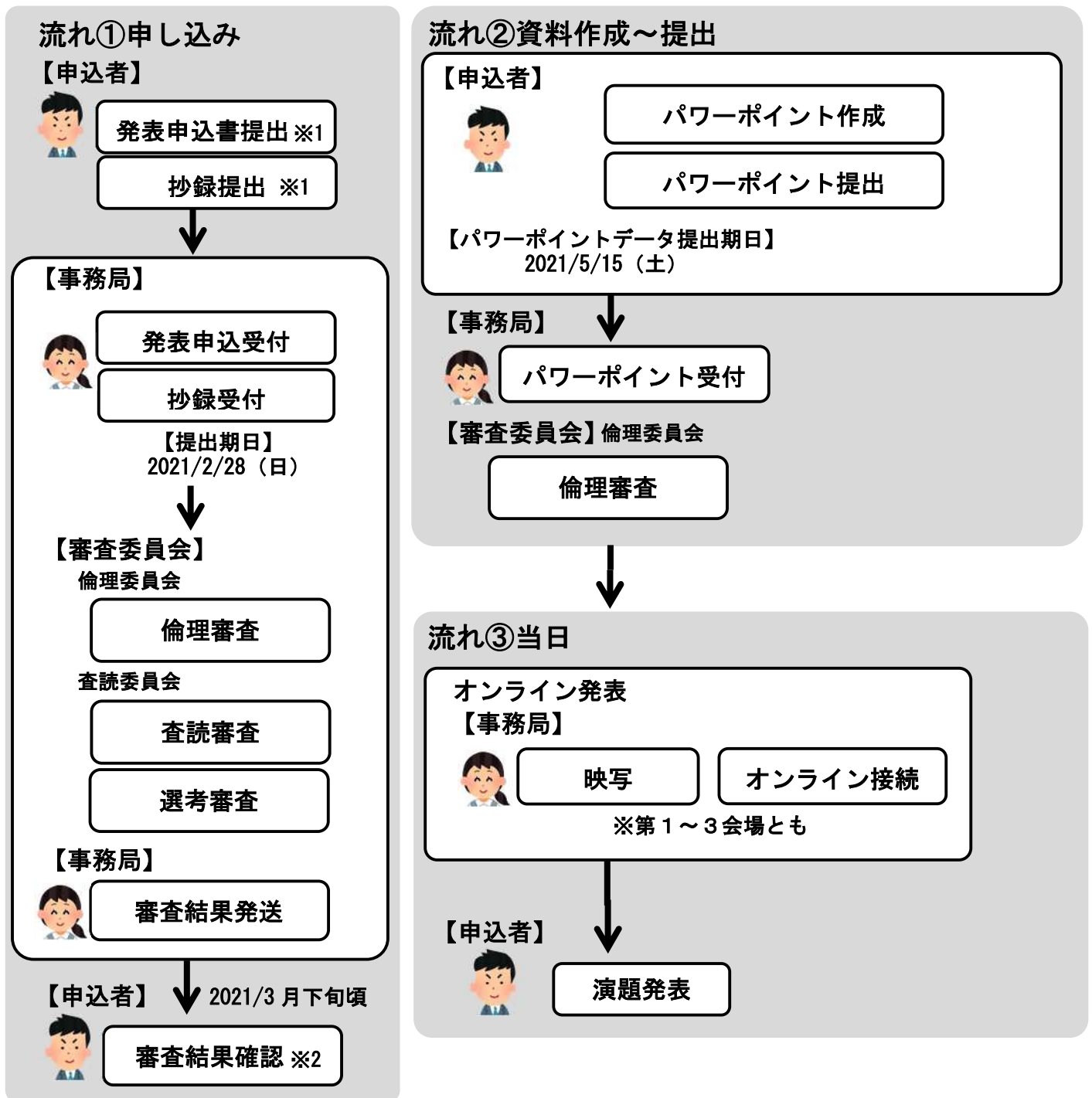
申し込みはまず別紙 1（P10）「発表申込書」及び別紙 2（P11）「抄録原稿」に記入頂きご提出ください（〆切 2021/2/28）。抄録原稿の記入にあたっては、別紙 3（P12）を参考にしてください。※締め切ったため別紙添付を削除しました。

審査を通過した抄録原稿は、抄録集として参加者へ配布されます。

【演題登録までの流れ】

- ①募集期間満了後、倫理審査、査読審査、選考を行います。
- ②審査結果を応募者に返答します。
 - ・ 選考に残った方は発表資料（パワーポイント）を作成して頂きます（〆切 2021/5/15）。
 - ※パワーポイントの作成方法などについては、審査結果と併せてご連絡致します。
 - ※この段階で、発表する場所（会場又はオンライン）の希望をお伺いします。
 - ・ 尚、抄録原稿はプログラム集及び抄録集に掲載します。

【申し込み から 当日までの流れ】



※1 発表申込と抄録原稿は同時のご提出で問題ありません。

※2 審査結果が発表可能であった場合に、流れ②へ進みます。その際にパワーポイント作成にあたっての注意事項等をお知らせすると共に、発表する場所（会場又はオンライン）の希望をお伺いします。

3. 参加募集について

本研究大会への参加を広く募集いたします。募集は、新型コロナウイルスの感染状況を勘案して、現地参加とオンライン参加のどちらも可能としており、詳細については以下のとおりとなります。是非、お申し込みくださいます様宜しくお願い申し上げます。

【参加人数】

現地会場定員目安：200～300名（新型コロナ対策水準に応じて設定します）

オンライン参加可能人数：基本的に制限なし

【参加費用】 ※現地参加、オンライン参加とも同じです。

事前（割引）申込【5月31日までのお申し込み】

日福協、ふくせんいずれかの正会員および賛助会員：1名 3,000円（税込）

非会員：1名 5,000円（税込）

※現地参加の方は、大会当日に抄録集をお渡しします。

※オンライン参加の方は、大会前日までに抄録集をお送りします。

直前申込【6月1日から当日までのお申し込み】

日福協、ふくせんいずれかの正会員および賛助会員：1名 5,000円（税込）

非会員：1名 10,000円（税込）

※通常（割引）申込と同様に抄録集をお渡ししますが数量に限りがございます。

先着順となります事を予めご了承ください。

抄録集冊子のみの購入

抄録集冊子代：1冊 2,000円（税込、送料別）

【参加申し込みについて】

参加申込については以下フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/YCy8BDA6uCHgeN7HA>

※通常（割引）申込締切は5月31日（月）とさせていただきます。締切日を過ぎでの申込は直前申込扱いになりますことをご注意ください。

※大会当日、会場においては新型コロナ対策の関係から、移動などを制限させていただきます。可能性がございます。

4. 協賛広告募集について ※協賛広告の募集は全て終了しました。

本研究大会では、抄録集への協賛広告掲載を募集いたします。

詳細につきましては、以下のとおりとなります。

【募集対象】

法人様（会員・非会員）

【募集概要】

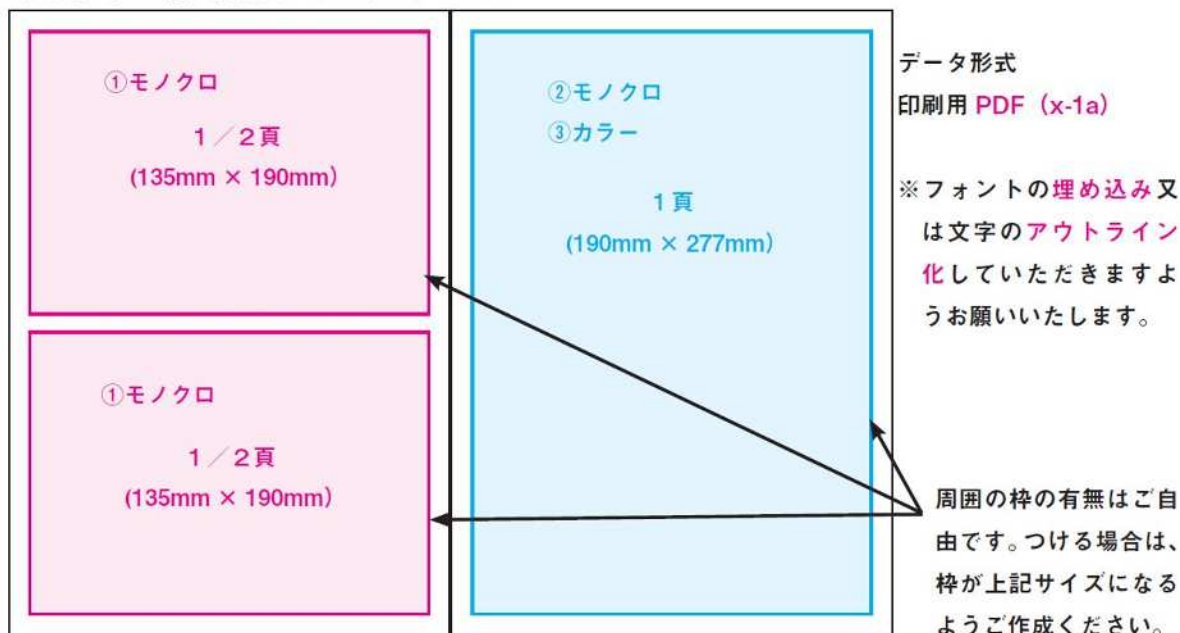
No.	仕様	枠数	広告料（税込）	
			会員※1	非会員
1	表4：カラーA4サイズ（190mm×277mm）※2	1件	150,000円	250,000円
2	表2：カラーA4サイズ（190mm×277mm）※2	1件	100,000円	200,000円
3	表3：カラーA4サイズ（190mm×277mm）※2	1件	100,000円	200,000円
4	抄録内：モノクロA4サイズ（190mm×277mm）	-	50,000円	100,000円
5	抄録内：モノクロA4 1/2サイズ（135mm×190mm）	-	30,000円	60,000円

※1：「会員」とは日福協、ふくせんいずれかの正会員および賛助会員を指します。

※2：表4とは裏表紙、表2とは表紙を開いた裏側（内側）、表3とは裏表紙の裏側（内側）を指します。

※3：協賛広告掲載（上記No.1～5）をお申込みいただいた法人様においては、先着8社様限定となりますが、大会当日の昼食休憩時間に現地会場及びオンライン上でPR動画（1社あたり5分程度以内：無償）を放映いたします。

抄録集（A4判）広告頁レイアウトイメージ



【協賛広告申し込みについて】

協賛広告申込については以下フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/LJUtCwGgBDjUS2XE7>

【注意事項】

抄録集への協賛広告掲載について、申込期日及び入稿期日を4月30日（金）とさせていただきます。

5. 名刺広告募集について ※名刺広告の募集は終了しました。

本研究大会では、抄録冊子への名刺広告掲載を募集いたします。
詳細につきましては、以下のとおりとなります。

【募集対象】

日福協の正会員

【募集概要】

広告サイズ：縦 66mm×横 47mm

※お申込み件数により枠サイズの調整を行う場合がございます。

掲載料：1 枠あたり 10,000 円（税込）

【名刺広告申し込みについて】

名刺広告申込については以下フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/HEhTx2pvSyQeXAAX7>

【注意事項】

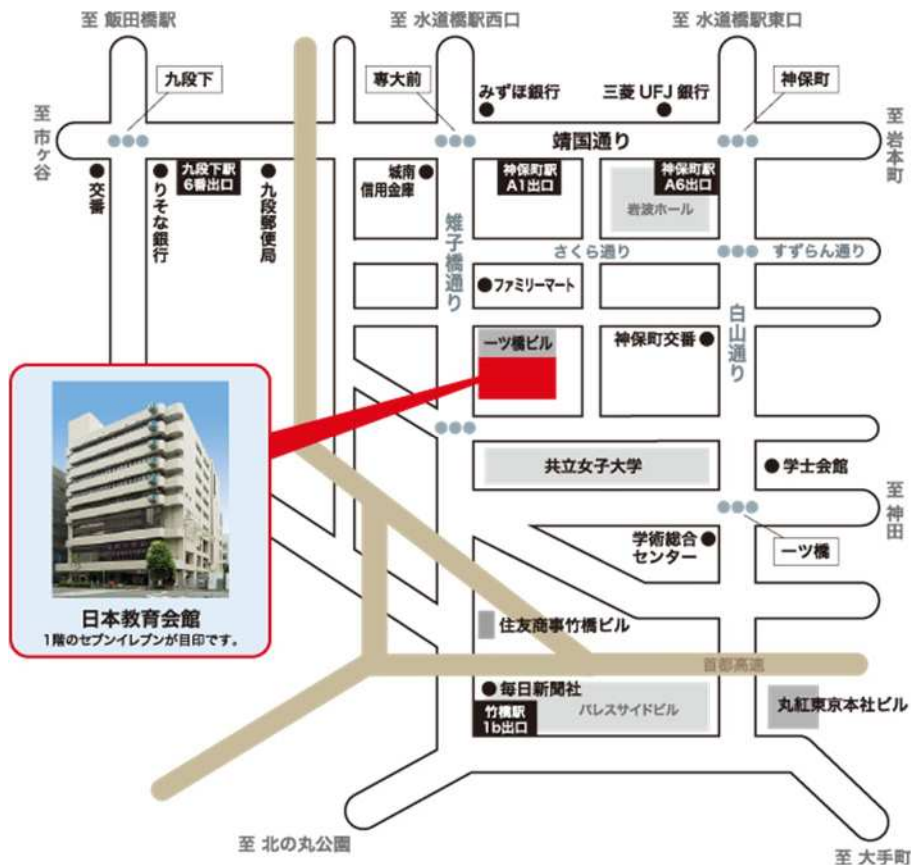
抄録冊子への名刺広告掲載については申込期日を 4 月 30 日（金）とさせていただきます。

6. その他事項

【会場】

日本教育会館（一ツ橋ホール）

所在地：東京都千代田区一ツ橋 2-6-2



【会場へのアクセス】

- ◆ 地下鉄 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線 神保町駅下車 徒歩3分(A1出口)
 - ◆ 地下鉄 都営三田線 神保町駅下車 徒歩5分(A1・A6出口)
 - ◆ 地下鉄 東京メトロ東西線 竹橋駅下車 徒歩5分(1b出口)
- ◆ 東京駅から 東京メトロ丸の内線 → 大手町駅 → 東京メトロ半蔵門線 → 神保町駅
- ◆ 羽田空港から 京急線～都営浅草線 → 三田駅 → 都営三田線 → 神保町駅

本研究大会について、ご不明な点などございましたら下記事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 日本福祉用具供給協会 事務局（担当：伊藤、淡路）

電話：03-6721-5222 FAX：03-3434-3414

email：jimukyoku@fukushiyogu.or.jp

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 事務局（担当：肥後、福島、中村、柳田、池本）

電話：03-5418-7700 FAX：03-5418-2111

email：info@zfssk.com